

2024年4月26日

各位

会社名 マクセル株式会社
代表者名 取締役社長 中村啓次
(コード番号: 6810 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション本部
広報・IR部
(TEL. 03-5715-7061)

2024年3月期の個別業績実績と前期個別業績実績との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期の個別業績実績について前期の実績と比較して差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2024年3月期の個別業績実績値と前期個別業績実績値との差異

(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2023年3月期実績 (A)	82,196	1,694	8,320	8,141	171.38
2024年3月期実績 (B)	73,807	3,655	7,276	6,437	140.43
増減額 (C)=(B)-(A)	△8,389	1,961	△1,044	△1,704	
増減率 (%) (C)/(A)	△10.2	115.8	△12.5	△20.9	

2. 個別業績実績値と前期個別業績実績値に差異が生じた理由

(売上高)

当社は、2023年4月1日を効力発生日とする株式会社電響社との販売総代理店契約に基づき、国内コンシューマー製品販売事業を同社に移管しました。売上高の減少については、車載光学部品、ライセンス収入、粘着テープなどが増収となった一方で、当該事業移管に伴いコンシューマー製品や健康・理美容製品が大きく減収となったことによるものです。

(営業利益)

営業利益の増加については、全固体電池の開発費及び量産体制構築費用の計上があったものの、ライフソリューション事業の改革の効果やライセンス収入、車載光学部品、粘着テープの増収による増益によるものです。

(経常利益及び当期純利益)

経常利益、当期純利益ともに前期との比較で減少しましたが、主に連結子会社からの受取配当金が減少したことによるものです。

以 上